

さとう千枝 議会だより



389-0512 長野県東御市滋野乙 2467 TEL : 0268-62-0451 FAX : 62-0281
E-mail chisato@ued.janis.or.jp URL http://www.sato-chie.jp

暑中お見舞い申し上げます

皆様、お元気でお過ごしでしょうか。東日本大震災、長野県北部地震から5年が経過しましたが、この4月14日には熊本を中心とした大地震が発生しました。お亡くなりになりました方々にご冥福を、また被災されました皆様にお見舞いを申し上げます。いまだ余震が続いている被災地では今も多くの人たちが避難生活を送り、住まいの確保や生活の再建が大きな課題になっています。1日も早い復興を願うものです。

この季節、東御市でも予想されるゲリラ豪雨や降雹害への備えは常に大切です。実り多き年となることを願います。くれぐれもご自愛いただき、お過ごしください。



湯の丸高原つつじ祭りが6月10日から7月3日まで開催されました。6月19日にはイベントがあり県内外から大勢のファンが訪れました。19日の「つつじ平」は八分咲きとなり、観光客の目を楽しませてくれました。

平成28年第2回定例議会報告（6月3日～6月29日）

花岡市長の所信表明（要約）

財政

- 税金を大切に使い説明責任を果たし市民益を第一義に持続可能な財政運営を進める。
- 今年度末を目標に公共施設等総合管理計画を策定し、特に市内5小学校の老朽化対策とトイレの改修等を進めることとし、財政基盤づくりに着手。

子育て・教育

- 子育てしやすい環境整備を進めるために、第3子以降の保育料無料化の拡充に取り組む。
- 小中学校の給食に関し、今後も自校給食により心のこもった給食を提供し食育を進める。

福祉・医療

- 互いに支えあう地域福祉を推進するために、支えあい台帳・マップの作成を推進し、地域住民相互の支えあいの仕組み作りを醸成する。
- 健康作り県民運動「信州エースプロジェクト」と連動し、健康長寿・日本一を目指す。
- 市民病院に3名の常勤医師が加わり、きめ細やかな医療をスムーズに提供し、地域の医療関係機関と協力し、保健・福祉・介護との連携をさらに深め、身近な市民病院にする。



生涯学習・地域づくり

- 北御牧公民館3階を文書館として建物改修の設計に着手し平成30年度開館を目指す。
- 学校区単位の地域づくりについて、未組織の田中・和地区にも組織化に向けた支援を継続していく。

農業・環境

- 市を代表する農産物を活用し、全国に向けて効果的にプロモーションし、販路拡大と農業の経営強化の支援に努める。
- 生ごみリサイクル施設の建設工事に着手する。

観光・産業

- 高地トレーニング用プール施設に関し、長期展望に立って湯の丸高原への施設建設を国へ強く要望していく。
- 実践型地域雇用事業を活用し、農商工分野での産業振興を図り、雇用の拡大に努める。

安全・安心・平和

- 市営住宅団地の改築と個人住宅の耐震化推進。空き家バンク登録の意向調査実施。
- 市民と共に人権平和都市宣言に向けて行動する。

魅力あふれるまち

- 女性活躍推進法の制定により、女性の個性と能力が十分発揮できる社会に向け全うする。
- 市民の声に応えるべく、市民プールの整備を進める。

移住者をいざなうまち

- ICT（情報通信技術）を活用したシティプロモーションに取り組む。



平成28年第2回定例議会報告 (6月3日～6月29日)

平成28年度一般会計補正予算 15,244,135千円を可決

6月議会で、補正予算6億96万1,000円増額と東御市条例の一部改正3件、報告案件1件、専決処分承認案件1件、陳情2件を、全員一致で可決。

主な事業

・観光地へのWi-Fi(ワイファイ)整備事業費	3,078万円
・実践型地域雇用創造事業貸付金並びに補助金	2,700万円
・市内小学校施設整備計画策定業務委託料	600万円
・市民プール改修に関する調査業務委託料	2,300万円
・がん教育、がん哲学の推進に要する費用	360万円
・湯の丸高原施設整備推進事業費	2,552万円
・湯の丸自然学習センター周辺、登山道整備工事請負費	2,300万円
・農産物のブランド化のための調査・広告宣伝費	1,380万円

陳情2件

- ・次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する陳情書
- ・ことば・きこえの通級指導教室設置に関する陳情書



産業建設委員会で芸術村公園の松くい虫駆除の状況を視察

トピック1

今年のチャレンジデーも大勝

東御市 17,382人 56.5%
 大分県豊後大野市 15,990人 42.1%

チャレンジデー2016 最終結果

		東御市	大分県豊後大野市	全国平均
2016年(10日開催)	13:00	2,844人 9.2%	1,961人 5.2%	7.2%
	17:00	7,815人 25.4%	5,167人 13.6%	19.7%
	最終	17,382人 56.5%	15,990人 42.1%	54.3%
過去の成績		1勝1敗	1勝3敗	—
東御市の実績				
		2014年	2015年	2016年
13:00		3.8%	9.9%	9.2%

トピック2

生ごみ堆肥化施設説明会を開催

生ごみ堆肥化施設、平成29年夏より収集へ向けて、全区長対象に説明会を開催。分別収集は、5地区を3段階に分けて行う。

- 第1段階 平成29年8月頃から田中と滋野でスタート
- 第2段階 平成30年度内に和と禰津
- 第3段階 平成31年度内に北御牧の各地区に実施範囲を広げる

トピック3

市民プール改修について

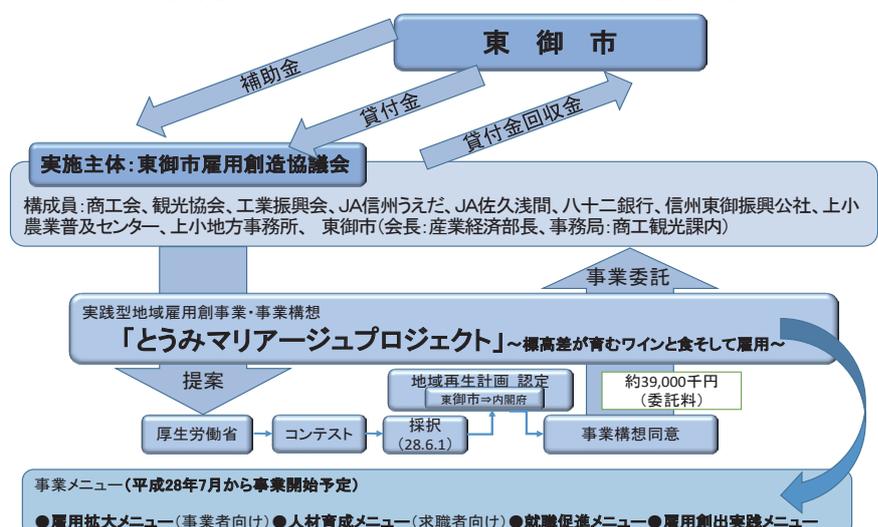
現在漏水や設備の不具合から使用中止となっている東御市民プールについて、「体育館施設あり方検討会」において実施した市民アンケートを踏まえ、流水プールを望む多くの市民の声に応えるため、改修に要する委託料として2,300万円の補正を行う。

トピック4

東御市実践型地域雇用創造事業

豊かな標高差が育む多様な農畜産物や観光資源を活用し、ワインに合う新しい料理やワインを軸とした観光ツーリズムの開発を一体化し、農業・商工業・観光業を結び付け(マリアージュ)、市内事業者の事業拡大と雇用創出を図るため東御市雇用創造協議会を立ち上げ、東御市実践型地域雇用創造事業を28年7月から始める。

平成28年度東御市実践型地域雇用創造事業フロー



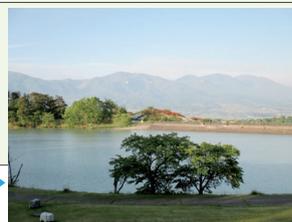
会派代表質問も行われ、6会派代表6人と個人質問7人が登壇しました。私は個人質問2番目で、21日の午後に「集客増と地域の活性化に向けた観光施策の取り組みについて」と「特別支援教育の推進について」の2項目について質問を行いました。

1 集客増と地域の活性化に向けた観光施策の取り組みについて

日本全体が人口減少・少子高齢化時代を迎え、今後、地方の持続的な成長や発展に向けて、観光の果たす役割や重要性はこれまでにないほど高まっていると考えます。世界が注目する4年後の2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、国内外から多くの旅行者を迎え入れ、地方の多様な魅力にも触れてもらうことが、観光地東御市への関心や理解を深めるだけでなく、日本各地との共存共栄にもつながるものと考え質問しました。

質問	回答
①リニューアル後の明神館の利用者の状況と評価について	■HPの開設がリニューアルオープンまでに整わず効果的な宣伝はできなかったが、新規に利用された方が増加したことや料金改定によって、収益性の向上が図られていることなど、効果は現れている。
②インバウンド（外国人旅行者）の取り組みも含め、誘客のための効果的なプロモーションをどのように考えているのか	■情報発信ツールの構築が今後重要な取り組みになる。スマートフォン画面に適したウェブサイトの構築に努める。外国人旅行者が快適に観光地を楽しめるよう外国語表記の観光案内サインや無料Wi-Fiの整備を行う。
③宿泊施設が少ない中、「民泊」に取り組むことも必要と考えるがどうか	■多様化する宿泊ニーズに対応するための手段として、民泊サービスの活用は有効である。国の法整備の方向性を注視しながら、新たな制度の枠組みに沿って研究してゆく。

梅野記念絵画館ラウンジから望む明神池と浅間山蓮峰



2 特別支援教育の推進について

28年4月に障害者差別解消法が施行され福祉・教育・医療・住居・サービス・情報コミュニケーション・政治参加等の場面における配慮が求められることになりました。教育に関しては、公立学校では子ども一人ひとりの状況に応じ無理のない範囲で支援を行う「合理的配慮」が法律上義務化になり、発達障害児をとりまく学校環境が大きく変えられるのではないかと、その他多くの子供たちにとっても変化をもたらすのではないかと期待が寄せられており、つぎの項目について質問しました。

質問	回答
①3年前から始まった東信地区初の副次的学籍の現況について	■東御市では、副学籍と言っているが、同じクラスの仲間という意識が芽生えたり、交流の際、地域校としても好意的な対応を行っている。
②発達障害のある子たちへの支援体制と周囲への理解啓発について	■支援体制としては、教育委員会に臨床心理士1名を配置し特別支援教育支援員や介助員を各学校に配置し、その子に合った方法で参加できるよう寄り添う支援を行っている。この4月より、東部中学校にも通級指導教室を市費で設置し、生徒への対応を始めた。
③発達障害等育てにくさのある子どもを持つ親支援について	■親支援として、ペアレントトレーニングや通級指導教室を通し、子どもの特性理解や子どもとの接し方の学習をしていただいている。保育園の年中児を対象に5才児発達相談会からその後をフォローし個別事案に対応している。
④特別支援教育における学習教材の情報提供について	■昨年度より、読み方に課題があると思われる児童生徒に対し有効とされる、iPad用アプリを教材として、和小学校通級指導教室「くすみ教室」で活用している。タブレットやパソコンでマルチメディア（デージー）教材を再生し、文字への網掛けや協調、音声化により文章を読みやすくするため合理的配慮として有効であるとされている。実際にデージー教科書を使って学習を行っているため一人ひとり、その効果は確認できている。

文字への網掛けや音声化によるタブレットを使った学習の様子



産業建設委員会現地視察から

6月24日（金）

山林調査

・オオハンゴンソウ（ハナガサギク）状況調査（奈良原市有林）

外来種であり、路傍・荒地・畑地・湿原等を好んで繁茂している。根は浅くまとめて抜き取ることができるが、スコップ等で根ごと引き抜き、根は焼却処分する必要がある。



市有林に繁茂しているオオハンゴンソウの群生（奈良原）

・松くい虫駆除の状況調査（芸術むら公園周辺）





活動日誌 平成28年 4月～6月

4月

- 4日・滋野保育園入園式
・男女共同参画のつどい実行委員会
- 6日・滋野小学校入学式、北御牧中学校入学式
- 7日・東御市青少年補導委員会
- 17日・大石区体育祭
・禰津健事神社御柱祭記念西宮歌舞伎公演
- 23日・佐藤千枝後援会総会
- 24日・東御市手をつなぐ育成会総会
- 26日・東御市くらしの会総会
- 27日・東御市第1回消防委員会
- 29日・東町歌舞伎公演・東翔の会定例会
- 30日・しげの里づくりの会総会



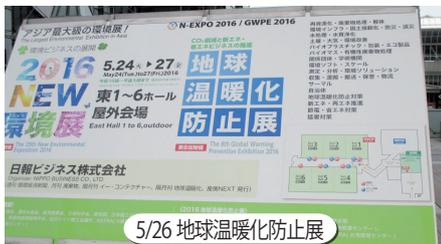
4/17 西宮歌舞伎公演



5/17～19 石川県小松市の農事組合視察



5/24 消費者月間 田中駅前にて啓発活動



5/26 地球温暖化防止展

5月

- 9日・議員総会
- 16日・臨時議会
- 17日～19日・産業建設委員会視察
- 18日・景観を考える会総会
・学校応援団紹介式
- 20日・東御市女団連總會
- 24日・消費生活月間特殊詐欺予防活動
- 25日・チャレンジデー
- 26日・東御市 3R 推進委員会視察 地球温暖化防止展
- 27日・桜井区企業行政懇談会
- 31日・しげの里づくりの会 支えあい部会



5/27 行政・桜井区・羽毛田工業団地事業所懇談会



6/1 湯の丸高原安全祈願祭



6/2 景観を考える会市長への提言「東御十景」



6/11 滋野小学校土曜参観

6月

- 1日・湯の丸高原安全祈願祭
- 2日・景観を考える会より、市長への提言「東御十景」
- 3日・28年第2回定例会議会開会
～29日まで
- 5日・第2分団消防ポンプ操法大会
- 8日・区長会要望書提出ヒヤリング
- 9日・全員協議会・議会広報調査特別委員会
- 11日・滋野小学校6月土曜参観
- 12日・東御市消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会
- 12日～15日・しげの里づくりの会通学合宿
- 20日～22日・代表質問・一般質問
- 22日・東御市青少年補導委員会
- 24日・産業建設委員会審査・視察
- 26日・映画を中心とした男女共同参画のつどい
- 29日・第2回定例会議会閉会
- 30日・上田バイパス第2期工区建設促進期成同盟会総会



6/12～15 しげの里づくりの会通学合宿夕食風景



6/22 東御市青少年補導委員会

講演をする東御交番の飯島所長



6/26 映画を中心としたつどい実行委員による寸劇

やさしい風にのせて

しげの里づくりの会の活動は、今年4年目になりました。昨年から準備を進めてきましたが、新規事業として県の「地域発元気づくり支援金」を活用し、JA信州うえだ農業協同組合滋野支所の旧生活店舗跡地を借用、改修して、**地域住民の憩いの場所づくり事業「ふれあいカフェ」**が8月から始動します。子どもから高齢者の方、誰でも気軽に集まれる「地域住民のふれあいの場所作り」を目指します。地区外の方もお気軽にお越し下さい。ボランティアも募集中です。興味のある方はお問い合わせください。